

# 平成 20 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 中 川 寿 夫

最終学歴	京都大学大学院理学研究科物理学第2専攻博士課程修了
取得学位	理学博士
所属学会	日本物理学会、アメリカ物理学会 (The American Physical Society)
現在の専門分野	素粒子物理学、熱場の量子論とその応用
研究課題	高温高密度QCDの相転移機構、特に tri-critical point の研究

## 【研究上の特記事項】

平成20年度奈良大学研究助成「熱QCDのカイラル相転移の解析的研究」研究代表者。  
Institute of Physics, Academia Sinica (Taiwan) および Dept. of Physics,  
National Taiwan University への研究出張、ならびに Seminar talk。

## 【教育上の特記事項】

初年次教育実施の推進：教養部1年次生必修科目として「表現技法Ⅰ・Ⅱ」を設置することに取り組んだ。特に「表現技法Ⅰ」の実施に関しては、「教養部初年次教育を考える会」を組織し、本学の実情に即したテキストの作成を構想し実現にこぎ着けた。完成したテキストは「大学生のための表現技法」というタイトルで刊行され、平成21年度新入生よりテキストとして利用されている。また、「表現技法Ⅱ」の実施に関しては、就職課と連携してキャリア支援教育の一環としての位置づけも持たせつつも、表現技法Ⅰとの連続性を重視することを目指した。

## 【社会的活動】

Physical Review, Physical Review Letters (アメリカ物理学会発行論文雑誌) 論文査読員、  
Progress of Theoretical Physics (理論物理学刊行会発行論文雑誌) 論文査読員。

## 【学内活動】(学内職歴を含む)

教養部教務委員長、「教養部初年次教育を考える会」代表

著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名 称	概 要
(学会発表)				
Phase Structure of Thermal QCD/QED through the HTL Improved Ladder Dyson- Schwinger Equation	単	2009年3月	Seminar Talk at the Inst. of Physics, Academia Sinica (Taiwan)	HTL Improved Ladder Dyson- Schwinger Equationに基づく熱 QCD/QEDの相構造の解析につい て、今までの分析結果およびNew dataによる再解析の結果を詳しく 報告した。新しい分析結果に ついては論文執筆中。
同上	単	2009年3月	Seminar Talk at the Dept. of Physics, National Taiwan University	同上
(その他)				
素粒子物理学 そ の現状と展望(翻 訳)	共訳	2009年3月	岩波書店	南部洋一郎著「素粒子論の発 展」(江沢 洋編)第II部所収 pp.292-330